

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年（2022年）3月 7日

事業所名 草笛学園 保護者等数（児童数）48名 回収数48名 割合100%

	チェック項目	はい	どちら		いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			ともい えない	え				
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	47	1				<ul style="list-style-type: none"> <li>運動できる園庭が広くて良い。</li> <li>狭すぎず広すぎずでよい。</li> <li>遊具があるとよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動スペースはある程度の空間が確保されています。活動によって、部屋の使い方を工夫しています。</li> <li>園庭にすべり台、や総合遊具を設置しました。活動スペースなど確保しながら子どもたちの成長を促していきます。</li> </ul>
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	36	6	2	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>フリーの先生がいたら、子どもへ目が行きとどきやすい。</li> <li>職員の急な休みなどに備えてもう少し職員配置があるとよい。</li> <li>今年度、昨年度と退職職員があり、他の先生の負担が大きいのではと心配。</li> <li>先生方も無理なく子どもたちと関われる体制になってほしい。</li> <li>クラス担任以外の職員（栄養士や相談支援専門員など）も子どもに関わってくれ、うれしい。</li> <li>丁寧に対応してもらい、安心して</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>制度上の配置人数の基準は満たしています。</li> <li>年度途中で職員が退職したことで保護者には心配を募らせてしまいました。主任、パート職員1名はフリーとして配置し、適材適所で支援をしています。</li> <li>引き続き心配のないように人材確保をおこない、子どもたちが安心して過ごせるように努めていきます。</li> </ul>
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	46	1		1		<ul style="list-style-type: none"> <li>入園当初は、教室から見える園庭を利用してあそびができ、見通しが持てるように子どものことを一番に考えられている。</li> <li>トイレ、ロッカー、くつ箱など子どもが使いやすいようになっていて、明るく開放的で過ごしやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちにとって、分かりやすい、生活しやすい工夫と配慮をおこなっていきます。</li> <li>コロナ対策としても、引き続き換気、消毒に取り組んでいきます</li> </ul>
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	47	1				<ul style="list-style-type: none"> <li>いつも、きれいにしてある。</li> <li>我が子は汚してしまうので、先生方は大変だろうと思い感謝です。</li> <li>トイレがスムーズに行ける。</li> <li>鍵などの工夫がある。</li> <li>手洗い場など水浸しになりすべりやすくなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生面の配慮、設備等の点検、修繕などをおこない、子どもたちが、安心、安全に過ごせるようにしています。</li> </ul>
適切な 支援の 提	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ii が作成されているか	48					<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの今の様子に対応したもので、具体的でわかりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの発達・特性を考慮し、個の状況をクラス職員で共有しながら基本的な生活習慣の力や人との関わり、運動、コミュニケーション、行動調整などの向上を</li> </ul>
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発	45				3	<ul style="list-style-type: none"> <li>少しずつ、できることが増えてきている。</li> <li>具体的な子どもへの支援も示さ</li> </ul>	

	達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか					れているので、様子もよく分かり、親も取り組みやすい。 ・親の目では気づかない視点で、子どものあった支援計画が組み立てられており、それについての説明もあるので、納得です。	ねらっています。 このことが、ガイドラインに記されている項目です。個別支援計画については、具体的に目標を立て、会議等で経過の確認や目標の見直しをおこなっています。 活動プログラムは継続的な取り組みの中で、子どもたちの力になっていくものもあれば、段階的に内容や関わりを変えて取り組むものもあります。その都度見直しを行いながら、個々に必要な支援の中身や関わりを考えて取り組んでいきます。	
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	46			2	・それ以上のことをしてもらっている。		
	⑧ 活動プログラム iii が固定化しないよう工夫されているか	46			2	・ステップアップできるようにいろいろと考えて対応してもらっている。 ・できてくると新しい取り組みになり、子どもの様子に合わせてもらっている。		
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	28	16	・コロナ禍で難しいと思う。 ・少しずつ、やってほしい。 ・他の保育所などの子どもと遊ぶ行事があるとよい。	・保育所、幼稚園などの子どもたちと関わる機会を持っていません。コロナの状況を見ながら、実施に向けて考えていこうと思います。	
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	47				1	・運営については入園説明会でお伝えしています。 ・コロナ禍で保護者総会でお伝え出来なかったことなど、動画配信を使ってお伝えさせてもらいました。	
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	47				1	・職員の人数や時間がかぎられているが、日ごろの様子などゆっくり話せる場があればよい。	・ガイドラインと照らし合わせての説明はできていません。支援計画については、家庭訪問や懇談などで支援内容の説明をおこなっています。今後、示し方を検討していきます。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング iv 等）が行われているか	35	4	1	8	・親子教室がこれに該当するなら○です。	・プログラムとしてのトレーニングは行なっていません ・保護者支援として親子教室、懇談、研修会を実施しています。 ・支援プログラムの実施は検討していきます。	
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	44	3				・おたよりは日々のことも少しだが記載してあるし、週末の個別のおたよりには、内容がたっぷり書かれ、夫婦で読み返している。 ・おたよりで教えてもらえるのをいつも楽しみにしている。	・お子さんの様子や変化、取り組みについて、行動の意味付けなど、おたよりなどでお伝えしています。コロナ禍のため直接顔

						<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で直接見たり聞いたりではできなかったけど、何かあればすぐに教えてもらえた。</li> </ul>	<p>を合わせて話す機会が例年より減っているのが現状ですが、クラスの職員に限らず、どの職員にでも声をかけてもらえたらと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日のおたより帳に関しては、その日の様子をお伝えすることが不十分ではあるかと思いますが、子どもたちに関わる時間を優先させてもらっているためご理解いただけたらと思います。</li> </ul>
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	45	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもお便りで返してもらって、感謝。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に2回の親子教室や懇談をおこなっています。</li> </ul>
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	33	9	4	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響があった。</li> <li>・コロナが落ちついたらしてほしい。(増えてほしい)</li> <li>・去年より行事はできたが、今まで通りにはいかず残念。</li> <li>・オンライン上での交流があれば良い。</li> <li>・いろんな保護者とも話ができるので、とても勉強になるし、心強い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のため、保護者全体での集まりはできませんでした。コロナ禍が続くようであれば、保護者同士が繋かれる形を考えていきたいです。</li> </ul>
⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	46	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・忙しくされているので、なかなか、ゆっくり相談できないときもあり、不安も感じる。</li> <li>・連絡帳や電話など、相談や聞きたいことにすぐに対応してもらっている。</li> <li>・電話での相談や面談を希望したりした際は、すぐに対応してもらい、丁寧に聞き取ってもらい、安心感がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その都度、必要に応じて、電話や面談で対応していきたいと思います。</li> <li>・子どもたちの成長には、家族の力が大切です。一緒に子どもたちを見ていけるように、工夫や配慮をしています。</li> </ul>
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	46	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかなか、できていない。</li> <li>・情報にタイムラグがある。</li> </ul>	
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	46	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの様子が知りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な情報は、各おたよりを通じて行っています。今年度もコロナ禍で行事の変更や中止があり、子どもたちの様子を知る機会が減ってしまいました。定期的にホームページに載せるなど、子どもたちの様子が知れるような工夫をしていきたいと思います。</li> </ul>
⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	45	1		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メール連絡で宛先がBCCになっていなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の扱いは重要かつ慎重なこ</li> </ul>

		れているか					・ホームページなど写真使用は事前に確認をしてもらえた。 ・行事のDVDの貸し出しに加え、販売をしてもらえるとうれしい。	とです。管理、共有の徹底に努めます
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	42	3		3	・防犯マニュアルはあるのか？	・各マニュアルは所定の位置に閲覧できるように設置しています。 ・防犯マニュアルは、不審者対応マニュアルとして作成しています。 ・感染症の罹患状況や対処方法については、必要に応じておたよりでお知らせいたします。 ・非常災害発生に備えて、毎月の避難訓練をおこなうとともに保護者への緊急メールの確認も行なっています。 ・今年度は土砂災害の訓練も実施しました。多様な状況に応じた訓練を実施していきたいと思っております。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	44	3		1		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	45	2		1	・毎日、多くの経験をさせてもらって、楽しそう。 ・登園することを伝えると、おもちゃを置いて、カバンをもち、ことばはないが、ルンルンで車に乗り込む姿がある。 ・休みの日はがっかりしている。 ・生き生きした表情は親としてとてもうれしい。 ・行けばとても楽しそうにしているが、バスに乗る時だけ嫌がる。 ・毎日、「かえろ、おうちかえろ」と言っているの、早く楽しみが見つかるといい。	・引き続き、子どもたちが“行きたい”“楽しみ”と思えるような、園生活が送れるように、活動の工夫や、分かりやすさを作り取り組んでいきたいと思っております。 ・子どもたちが楽しんでいる様子、頑張っている様子は、おたよりやホームページで伝えていきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	48				・我が子の特性をしっかりと理解して接してもらっている。 ・子どもの発達に応じて、専門の先生に支援してもらっている。 ・いつも子どもに寄り添い、あたたかく接してもらっている。 ・入園して半年だが、子どもの成長をたくさん感じられる。 ・こどもが生き生きしている。 ・親の不安や少しのことばにも気づいて連絡をもらったり、子どもの成長をみて、通えてよかった。 ・子どもだけでなく、親にも寄り添って関わってもらい感謝。	

- この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。